

ショパンコンクール発祥の地より来訪!

令和7年度 オーケストラ公演事業<共催事業>

ショパン音楽大学 室内管弦楽団 高岡公演

曲目予定

ピアノ協奏曲第2番へ短調Op.21/フレデリック・ショパン
アメリカ・ポロネーズ/ユゼフ・ホフマン
ショパンのスタイルを参照したマズルカを含むピアノ曲/
ユゼフ・ホフマン 他

※曲目・曲順は変更する場合がございますので、予めご了承ください。

ピアノ
マテウシ・クシジヨフスキ
2022年バドレフスキ国際ピアノコンクール第1位
2025年ショパン国際ピアノコンクール出場決定



指揮
モニカ・ヴォリニスカ
グローバルティス文化功労勲章や
ポーランド文化功労名誉勲章など多数受賞

2025年4月27日(日) 14:00開演
(13:30開場)

富山県高岡文化ホール 大ホール

【入場料】全席自由 3,000円 ※未就学児入場不可

プレイガイド (公財)高岡市民文化振興事業団事業課(電話予約できます/☎0766-20-1560)

高岡市生涯学習センター3Fサービスカウンター



アーツナビ URL <https://www.arts-navi.com/>

(富山県高岡文化ホール、富山県民会館、富山県教育文化会館、新川文化ホール)

■主催: フレデリック・ショパン音楽大学 / (公財) 高岡市民文化振興事業団

■共催: 高岡市 / 高岡市教育委員会 / 北日本新聞社

■後援: 富山県 / (公財) 富山県文化振興財団

駐日ポーランド共和国大使館

ポーランド広報文化センター

在日ポーランド商工会議所

■協力: 富山音楽院 / 高岡文化ホール音楽友の会
たかおかホールサポーターの会「パープル」



駐日ポーランド共和国大使館



ポーランド広報文化センター
INSTYTUT POLSKI TOKIO



管弦楽

ショパン音楽大学室内管弦楽団

ショパンが1826年から1829年まで
3年間学んだことでも知られるポー
ランドで最も歴史のある名門音楽大
学のオーケストラです。

ショパン音楽大学 室内管弦楽団高岡公演

管弦楽 ショパン音楽大学室内管弦楽団 CHOPIN UNIVERSITY CHAMBER ORCHESTRA



ショパン音大の学長クラウディウシュ・バラン教授と、当時オーケストラ監察官であった、現在マネージャーを勤めているアレクサンダー・ズヴィエジ氏の主導で2017年に結成。編成の芸術的方向性は指揮者のラファウ・ヤニアクに委ねられる。

オーケストラの構成は、アンサンブルが非常に多様で、しばしば発見的なプログラムを提示できるように、音楽家を慎重に選択するという考えに基づいて行われた。メンバーは、オーディションを重ねて選ばれた優秀な学生である。グジェゴシュ・ノワク、ミハウ・クラウザなどの優れた指揮者により指揮されていて、数々の成功を収めている。

設立当初からコンサート活動を積極的に行っており、特にポーランドの歴史と文化にとって重要な出来事を演奏してきた。

コンサート活動

2019年7月	中国各地で合計21回のコンサートツアーを行う。
2020年12月	グダニスク市事件から50周年を記念して、ポーランド放送グダニスク市からアルバムがリリース、コンサートを開催。
2023年3月	シカゴのコペルニクス・センターのホールにて演奏。
2023年4月19日	オーケストラのメンバーも参加したポーランド・イスラエル共同交響楽団が国立歌劇場大劇場で演奏。ワルシャワ・ゲッター蜂起80周年記念式典の一環として行われたこのコンサートにはポーランド、イスラエルそしてドイツの大統領らも出席。

指揮 モニカ・ヴォリニスカ Monika Wolińska



6歳で芸術教育を始める。音楽分野で3つの修士号を取得し、ワルシャワのフレデリック・ショパン音楽アカデミーでヴァイオリンを専攻、声楽と器楽のアンサンブルを指揮、交響曲とオペラの指揮を専攻して卒業した。現在、同大学指揮科の教授であり、2019年からは交響曲・オペラ指揮科の部長も務めている。2004年に指揮者としてデビュー、ピエール・ブレーズの指導のもとルツェルン音楽祭で指揮を執る。長年にわたりイエジ・セムコフのアシスタント指揮者を務め、2007/2008年のシーズンにはクシシュトフ・ペンデレツキのアシスタントも務めた。ワルシャワ秋の現代音楽祭やワルシャワで開催されたジェネレーションズ・コンサート・サイクルで複数回演奏。2013年から2017年まで、ヴォイチェフ・キラル現代音楽祭の芸術監督を務めるなど、現代音楽の偉大なプロモーターである。

ポーランド文化・国家遺産大臣からポーランド文化への顕著な貢献を称えてグロリア・アルティス文化功労勲章を受賞。また、ポーランド文化功労名誉勲章も授与されており、ヨーロッパ、アジア、アメリカの多くのオーケストラを指揮し、世界のコンサートステージで指揮者として積極的なキャリアを楽しんでいる。

ピアノ マテウシュ・クシジヨフスキ Mateusz Krzyżowski



ポーランド・ティヒ市の文化大使。2023年ショパン音楽大学卒業。現在、同大学ピアノ科の教授であり、後進の育成に努めている。ポーランド国内外の最も有名なコンサートホールで定期的に演奏を行う。作曲家の意図を忠実に表現し、自然で柔軟な表現を心がけた音楽解釈が高く評価されている。

「Peine et Plaisir」(Requiem Records)、「Interwar Retrospections」、「The Most Beautiful Songs」(Sarton Records)の3枚の室内楽アルバムをリリース。

文化・国家遺産大臣による「ムウォダ・ポルスカ(若手のポーランド)」、イエジ・セムコフ財団、シレジア県元帥、国家児童財団、「ティヒ・グッド・プレイス」財団など、いくつかの権威あるプログラムから奨学金を授与されている。また、2024年にフレデリック・ショパン音楽大学の最優秀卒業生に与えられるマグナ・カム・ラウド・メダルを受賞した。

会場案内図



富山県高岡文化ホール

〒933-0055 高岡市中川園町13-1
TEL 0766-25-4141 FAX 0766-25-4332
E-mail: takabun@p1.coralnet.or.jp
休館日: 毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)

(公財)高岡市民文化振興事業団 事業課(月曜・祝日休)

富山県高岡市末広町1-7 高岡市生涯学習センター3階

TEL 0766-20-1560 FAX 0766-20-1562

E-mail: shimin@takaoka-bunka.com

URL: <https://www.takaoka-bunka.com>

